

迫りくる問題、待ったなし！ 今、一緒に考えましょう

# 考えたい 親なきあと

社会とのつながりを持たないまま親の庇護のもとで暮らしてきた子どもは、親なきあと、社会に放り出されることになります。そもそも障がいが無かったり軽かったりする場合には、福祉の手が届くことなく完全に孤立してしまうこともあります。

障がいの種別や重さ、特性、年齢、性別、家族構成等、抱えている課題は様々で、親の願いや本人の望む将来も、当然ながら違います。そんな不安ごと、相談ごとと一緒に考える活動をされておられる講師と一緒に親なきあとを考えませんか。



講師 藤井奈緒さん

一般社団法人「親なきあと」相談室 関西ネットワーク代表理事  
終活カウンセラー上級(R)



日 時 令和8年3月13日(金) 午前10時～正午

会 場 クロスパル高槻4階402会議室

定 員 申込順40名・手話通訳あり

保育あり(3歳以上未就学児5名まで・保育申込み切 3月9日(月)

申込期間 令和8年3月3日(火)～定員に達するまで

土・日・祝除く 朝9時～午後5時

\*保育ご希望の方は上記期間内にお子様のお名前、年齢(●歳●ヶ月)を添えてお申込み下さい。

申込先 (一社)高槻市人権まちづくり協会 ☎647-7825 FAX647-7233

HP からは24h 受付中▶▶

<https://www.takatsuki-jinmati.org>

